

留学生の声

ピアノの魅力を 探ってみましょう！

工学部 機械工学科3年
ナズル・イザム・ザマニ (Nazrul Izam Zamani)

皆さんは有名人の授業を受けたことがありますか？私はあります。しかも福井大学で。え！いったいどなたの何の授業だと？答えは高木先生の「ピアノの魅力を探るB」という授業です。多分あまり知られていませんが高木先生は大学の先生でありながらプロピアニストです。アルバムもいくつか出されているし、ショーにもかなり出ておられるそうです。

高木先生は、少しでも多くの人々にピアノの楽しさを教えたい、というお考えで授業を行われています。ですから、この授業は、ピアノを習ったことのない方も受けることができます。1回の授業（1時間半）は、二つに分かれています。前半では、高木先生のお話を聞きます。ピアノとの出会いから小、中、高校、そして大学に入られて留学なさって色々経験されたことや感じられたことを聞かせて下さいました。残念ながら、恋愛についてはありませんでした。後半は、高木先生のプレイを聞きます。高木先生がピアノを弾かれて、学生たちはその曲の感想をレポートとして書きます。試験はありませんでした。

高木先生はとても優しくて学生思いの先生です。私の日本語はまだまだ下手だと分かっておられながら、先生は私にいつも「日本語はとてもお上手です」と褒めて下さいました。授業のときにも先生は、いつも学生たちを楽しくさせてくれました。

私は高木先生の授業を受けて良かったなと心の底から思います。私はピアノをちょっと弾けますが、この科目を取ってプロピアニストのレベルをよく理解することができました。それから、高木先生のお話もとても面白かったと思います。私自身は、高木先生が留学なさったときのお話が最も好きです。私も留学生ですから高木先生のお話を聞いて「やはりそうだな」といつも思っていました。ドイツなどの写真も見せて下さいました。

正直言って私は、この授業を受ける前は、クラシック音楽はつまらないと思っていました。しかしこの授業を受講してみて、今はクラシック音楽に対しての考えが少し変わりました。もしもこの科目を取るか取らないかと迷っている方がいたら、是非この授業を受けてみてください。きっと後悔はしないと私は保証します。